

地域貢献活動

文化的・社会的貢献に関する事項

環境保全への取り組み

地域の環境保全の一環として、農業用使用済プラ資材の回収と廃農業の回収に取り組んでいます。また、プランターや花壇を利用して店舗周辺の緑化活動に努めています。

食農教育への取り組み

地域の親子や保育園・幼稚園・小中学校を対象に農作業体験や地元農畜産物を使った調理・食文化の指導を行っています。また、各地域で親子農業体験「アグリスクール」を開催して食農教育活動に取り組んでいます。

利用者ネットワーク化への取り組み

ボランティア活動

地域の住みやすい環境づくりとして、定期的に店舗周辺での清掃活動や交通安全活動に取り組んでいます。また、本店での献血運動にも積極的に参加しています。

助けあい組織の活動

各地域で助けあい組織（たんぼぼの会・コスモスの会・わかば会・つくしの会）を結成し、施設ボランティア等の地域に密着したボランティア活動を行っています。

高年齢者等の見守り活動

中津川市・恵那市と協定を結び、支援を必要としている方を早期に発見し、危機回避を図り、安心して生活できる環境を保持するため、「ふれあい訪問日」等で地域の高齢者等見守り活動を行っています。

各種無料相談会

社会保険労務士、税理士、弁護士による各種無料相談会を毎月開催しています。
・年金相談 ・税務相談 ・法律相談

情報提供活動

JA広報誌の発行（毎月）

広報誌『ひがしみの』を毎月発行し、農業に関する情報や地域に密着した情報を発信しています。

コミュニティ紙の発行（随時）

地域コミュニティ紙『ひがしみのCOM』を随時発行し、地域住民の皆さまに向け当JAの事業や活動等の情報発信をしています。

ホームページによる情報発信

ホームページでは、当JAの概要や各事業、店舗・事業所の紹介、ディスクロージャー等を公開しています。また管内の農業についての情報も掲載しています。

店舗等のご案内【令和4年7月末現在】

店 舗 名	ATM稼働時間			電話番号 (0573)
	平日	土曜日	日曜日・祝日	
本 店	8:00～21:00	8:00～21:00	8:00～21:00	78-0123
ローンセンター中津川店	*	*	*	65-3145
ローンセンター恵那店	*	*	*	26-2999
中 津 川 支 店	8:00～21:00	8:00～21:00	8:00～21:00	65-3144
苗 木 支 店	8:00～21:00	8:00～21:00	8:00～21:00	65-4391
落 合 支 店	8:00～21:00	8:00～21:00	8:00～21:00	69-3203
神 坂 営 業 所	8:30～17:00	*	*	69-4004
坂 本 支 店	8:00～21:00	8:00～21:00	8:00～21:00	68-2155
阿 木 支 店	8:00～21:00	8:00～21:00	8:00～21:00	63-2321
恵 那 北 部 支 店	8:00～21:00	8:00～21:00	8:00～21:00	27-3344
中 野 方 営 業 所	8:00～21:00	8:00～21:00	8:00～21:00	23-2211
恵 那 西 支 店	8:00～21:00	8:00～21:00	8:00～21:00	28-2026
三 郷 営 業 所	8:00～21:00	8:00～21:00	8:00～21:00	28-1002
恵 那 支 店	8:00～21:00	8:00～21:00	8:00～21:00	25-5291
大 井 支 店	8:00～21:00	8:00～21:00	8:00～21:00	25-4168
岩 村 支 店	8:00～21:00	8:00～21:00	8:00～21:00	43-2135
山 岡 支 店	8:00～21:00	8:00～21:00	8:00～21:00	56-2121
明 智 支 店	8:00～21:00	8:00～21:00	8:00～21:00	54-2171
上 村 支 店	8:00～21:00	8:00～21:00	8:00～21:00	47-2311
蛭 川 支 店	8:00～21:00	8:00～21:00	8:00～21:00	45-2311

店 舗 名	ATM稼働時間			電話番号 (0573)
	平日	土曜日	日曜日・祝日	
坂 下 支 店	8:00～21:00	8:00～21:00	8:00～21:00	75-4111
山 口 営 業 所	*	*	*	70-1051
加 子 母 支 店	8:00～21:00	8:00～21:00	8:00～21:00	79-2241
付 知 支 店	8:00～21:00	8:00～21:00	8:00～21:00	82-2121
福 岡 支 店	8:00～21:00	8:00～21:00	8:00～21:00	72-2121

店舗外設置キャッシュコーナー			
中 津 川 市 役 所	8:00～21:00	8:00～21:00	8:00～21:00
ルビットタウン中津川	10:00～21:00	10:00～21:00	10:00～21:00
中津川グリーンセンター	9:00～18:00	9:00～18:00	9:00～18:00
バ ロ ー 苗 木 店	8:00～21:00	8:00～21:00	8:00～21:00
えなグリーンセンター	8:00～21:00	8:00～21:00	8:00～21:00
加子母経済センター	8:30～17:30	*	*
飯地キャッシュコーナー	8:00～21:00	8:00～21:00	8:00～21:00
東野キャッシュコーナー	8:45～17:00	*	*
串原キャッシュコーナー	8:00～21:00	8:00～21:00	8:00～21:00
下野キャッシュコーナー	8:00～21:00	8:00～21:00	8:00～21:00

(注1) *印は稼働していません。
(注2) 年末年始は稼働時間が変更になります。
(注3) ルビットタウン中津川の休業日は稼働していません。また、ルビットタウン中津川では振込みはできません。

ATMご利用手数料一覧(消費税込) <岐阜県下JA/ソングのキャッシュカードをご利用の場合>【令和4年7月末現在】

ATM 取扱時間※1	ご利用 サービス	JAバンク	JFマリン バンク	セブン銀行	イーネット	ローソン銀行	ゆうちょ銀行	大垣共立銀行	十六銀行	三菱UFJ 銀行	MICS提携 金融機関	
	入出金	出金	入出金	入出金	入出金	入出金	出金	出金	出金	出金	出金	
平日	稼働開始～8:45	無料	無料	220円	220円	220円	220円	110円	無料	110円	110円	
	8:45～18:00			110円	110円	110円	110円	無料	無料	無料	※6	
	18:00～稼働終了			220円	220円	220円	220円	110円	110円	110円	220円	※6
土曜	稼働開始～9:00			220円	220円	220円	220円	110円	110円	110円	220円	※6
	9:00～14:00			110円	110円	110円		無料	無料	110円		
	14:00～稼働終了			220円	220円	220円		110円	110円			
日曜日 祝日	終 日			220円	220円	220円	220円	110円	110円	110円	220円	※6

なお、土曜日が祝日と重なる場合は、日曜日・祝日のご利用手数料となります。また、1月2日・1月3日のご利用手数料は、祝日と同じ手数料となります。12月31日のご利用手数料は、お取引JAにご確認ください。
※1 ご利用の金融機関、店舗によりATM等の稼働日・稼働時間が異なります。
※2 セブン銀行ATMは、全国のセブンイレブン、イトーヨーカードー等でご利用いただけます。
※3 イーネットATMは、全国ファミリーマート等に設置の「イーネット（E-net）ATMマーク」のあるATMでご利用いただけます。
※4 ローソン銀行ATMは、全国のローソン等に設置の「ローソン銀行ATMマーク」のあるATMでご利用いただけます。
※5 MICS（全国キャッシュサービス）とは、民間金融機関（9業態）相互間のCD・ATMオンライン提携ネットワークをいいます。
※6 ご利用の金融機関により、手数料が異なる場合があります。詳しくは、ご利用ATMの掲示等でご確認ください。

ATM振込手数料(消費税込)【令和4年7月末現在】

JAひがしみのでのお取り扱い			
区 分	他金融機関宛	他農協宛	当農協宛
3万円未満	330円	110円	無料
3万円以上	550円	330円	

(注) ATMでの振込みには、キャッシュカードが必要です。
(ルビットタウン中津川を除きます。)



JA ひがしみの

2022 mini DISCLOSURE ミニ・ディスクロージャー

経営理念
信 頼 組合員と地域の人々に「信頼」されるJAを目指します！
貢 献 自然と人が共生できる社会に「貢献」するJAを目指します！
挑 戦 時代環境の変化に対応し、常に「挑戦」する活気あるJAを目指します！

最近の3事業年度の主要な経営指標

(単位:百万円)				
項 目	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
経常収益(事業収益)	10,498	10,050	8,304	
信用事業収益	1,849	1,883	1,877	
共済事業収益	1,256	1,106	1,039	
農業関連事業収益	4,061	4,137	2,706	
生活その他事業	3,315	2,914	2,674	
営農指導事業	14	9	7	
経常利益	571	520	394	
当期剰余金	314	403	249	
出資金	2,610	2,607	2,652	
純資産額	10,998	11,355	11,601	
総資産額	243,682	257,713	265,207	
貯金等残高	229,687	243,257	250,716	
貸出金残高	35,445	34,163	33,093	
有価証券残高	8,495	10,095	11,267	
長期共済保有高	606,637	580,345	553,366	
購買品供給・取扱高	5,795	5,454	5,617	
販売品販売・取扱高	5,316	5,158	4,913	
剰余金配当金額	38	38	38	
職員数 (人)	349	336	329	
単体自己資本比率 (%)	13.16	12.60	12.58	

(注1) 経常収益は各事業収益の合計額を表しています。
(注2) 当期剰余金は、銀行等の当期利益に相当するものです。
(注3) 信託業務の取り扱いはありません。
(注4) 「単体自己資本比率」は、「農業協同組合等がその経営の健全性を判断するための基準」(平成18年金融庁・農水省告示第2号)に基づき算出しています。

貸借対照表

令和4年3月31日現在 (単位:千円)			
科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
1. 信用事業資産	248,658,145	1. 信用事業負債	251,184,262
①現金	850,136	①貯金	250,716,605
②預金	202,546,381	②借入金	2,241
系統預金	202,472,689	③その他の信用事業負債	463,415
系統外預金	73,691	未払費用	21,792
③有価証券	11,267,031	その他の負債	441,623
国債	4,463,564	④債務保証	2,000
地方債	400,000	2. 共済事業負債	1,047,073
社債	6,403,467	①共済資金	696,837
④貸出金	33,093,438	②未経過共済付加収入	338,528
⑤その他の信用事業資産	1,258,382	③共済未払費用	10,132
未収収益	1,113,320	④その他の共済事業負債	1,574
その他の資産	145,062	3. 経済事業負債	436,594
⑥債務保証見返	2,000	①経済事業未払金	395,785
⑦貸倒引当金	△ 359,224	②経済受託債務	24,223
2. 共済事業資産	3,540	③その他の経済事業負債	16,585
①その他の共済事業資産	3,540	4. 雑負債	360,070
3. 経済事業資産	2,947,036	①未払法人税等	59,156
①受取手形	2,302	②資産除去債務	31,491
②経済事業未収金	2,182,668	③その他の負債	269,423
③経済受託債権	44,254	5. 諸引当金	577,733
④棚卸資産	659,876	①賞与引当金	182,590
購買品	279,475	②退職給付引当金	366,769
貯蔵品	126,420	③役員退職慰労引当金	28,374
その他の棚卸資産	253,980	負債の部 合計	253,605,734
⑤その他の経済事業資産	61,052	(純資産の部)	
⑥貸倒引当金	△ 3,117	1. 組合員資本	11,610,749
4. 雑資産	555,830	①出資金	2,652,024
5. 固定資産	3,252,603	②再評価積立金	816
①有形固定資産	3,099,884	③利益剰余金	8,977,751
建物	6,136,598	利益準備金	2,885,179
機械装置	2,037,093	その他利益剰余金	6,092,572
土地	1,228,224	経営基盤強化積立金	2,943,096
建設仮勘定	44,487	税効果調整積立金	186,156
その他の有形固定資産	1,545,776	特別積立金	2,152,437
減価償却累計額	△ 7,892,296	当期末処分剰余金	810,881
②無形固定資産	152,718	(うち当期剰余金)	(249,870)
6. 外部出資	9,641,196	④処分未済持分	△ 19,843
系統出資	9,407,075	2. 評価・換算差額等	△ 8,938
系統外出資	229,221	①その他有価証券評価差額金	△ 8,938
子会社等出資	4,900	純資産の部 合計	11,601,811
7. 繰延税金資産	149,192		
資産の部 合計	265,207,545	負債及び純資産の部 合計	265,207,545

農協法に基づく開示債権の状況及び金融再生法
開示債権区分に基づく債権の保全状況

債権区分	令和2年度	令和3年度	増 減
破産更生債権及びこれらに準ずる債権額	444	493	48
危険債権額	133	63	△ 69
要管理債権額	三月以上延滞債権額	—	—
貸出条件緩和債権額	10	8	△ 2
小 計 (A)	589	565	△ 23
うち担保・保証付債権額 (B)	223	191	△ 32
担保・保証控除後債権額 (C)	365	373	8
個別計上貸倒引当金残高 (D)	348	355	6
一般計上貸倒引当金残高	6	3	△ 2
正常債権額 (F)	33,650	32,697	△ 953
債権額合計 (G) = (A)+(F)	34,240	33,263	△ 976

(注1) 破産更生債権及びこれらに準ずる債権とは、破産手続開始、更生手続開始、再生手続開始の申立て等の事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権をいいます。
(注2) 危険債権とは、債務者が経営破綻の状態には至っていないが、財政状態及び経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収及び利息の受取りができない可能性の高い債権をいいます。
(注3) 要管理債権とは、(注4)「三月以上延滞債権」と(注5)「貸出条件緩和債権」の合計額をいいます。
(注4) 三月以上延滞債権とは、元本又は利息の支払が約定支払日の翌日から三月以上遅延している貸出金で、破産更生債権及びこれらに準ずる債権及び危険債権に該当しないものをいいます。
(注5) 貸出条件緩和債権とは、債務者の経営再建又は支援を図ることを目的として、金利の減免、利息の支払猶予、元本の返済猶予、債権放棄その他の債務者に有利となる取決めを行った貸出金で、破産更生債権及びこれらに準ずる債権、危険債権及び三月以上延滞債権に該当しないものをいいます。
(注6) 担保・保証控除後債権額とは、農協法に基づく開示債権のうち、貯金・定期積金、有価証券(上場公社債、上場株式)及び確実な不動産担保付の貸出残高ならびに農業信用基金協会等公的保証機関等による保証付の債権についての当該担保・保証相当額です。
(注7) 個別計上貸倒引当金残高とは、農協法に基づく開示債権のうち、すでに個別貸倒引当金に繰り入れた当該引当金の残高です。
(注8) 担保・保証控除後債権額とは、農協法に基づく開示債権額から、担保・保証付債権額を控除した債権残高です。
(注9) 正常債権とは、債務者の財政状態及び経営成績に特に問題がないものとして、上記に掲げる債権以外のものに区分される債権をいいます。

損益計算書

令和3年4月1日～令和4年3月31日 (単位:千円)			
科 目	費 用	収 益	差異損益
信用事業	270,552	1,877,232	1,606,679
共済事業	46,103	1,039,376	993,272
購買事業	3,440,579	4,046,218	605,639
販売事業	302,033	426,426	124,392
保管事業	7,317	11,046	3,728
哺育センター事業	105,585	139,926	34,341
堆肥センター事業	72,388	76,795	4,407
加工事業	1,202	1,208	6
利用事業	382,295	592,207	209,912
作業受委託事業	—	444	444
葬祭事業	2,161	33,359	31,197
旅行事業	15	188	172
簡易郵便局事業	1,827	3,436	1,609
介護保険事業	16,129	16,843	713
その他事業	16,388	30,666	14,277
指導事業	21,383	8,983	△ 12,400
1. 事業総利益	4,685,963	8,304,359	3,618,396
2. 事業管理費			3,409,941
事業利益			208,454
3. 事業外収益			201,734
4. 事業外費用			15,863
経常利益			394,325
5. 特別利益			59,256
6. 特別損失			106,319
税引前当期利益			347,262
法人税等合計			97,392
当期剰余金			249,870
当期首繰越剰余金			487,225
経営基盤強化積立金取崩額			59,296
税効果調整積立金取崩額			14,489
当期末処分剰余金			810,881

●記載金額は、単位未満を切り捨てて表示しています。
そのため、表中の合計額並びに増減が一致しない場合があります。

自己資本の状況

自己資本管理方針

自己資本管理とは、自己資本充実に関する施策の実施、自己資本充実度の評価及び自己資本比率の算定を行うことです。
当JAでは、内部留保の積み増しにより、自己資本の充実に努めており、自己資本比率が国際統一基準の8%を大きく上回っています。
また、「自己資本比率算出要領」及び「自己資本比率算出事務手続」を制定し、系統BISシステムにより、自己資本比率を的確に算出しています。
なお、組織面では、事業推進部門から独立した企画管理担当部署が自己資本比率を算出し、けん制機能が発揮される態勢を整備しています。

自己資本比率の状況

当JAでは、多様化するリスクに対応するとともに、組合員や利用者の皆さまのニーズに応えるため、財務基盤の強化を経営の重要課題として取り組んでいます。内部留保に努めるとともに、不良債権処理及び業務の効率化等に取り組んだ結果、令和4年3月末における自己資本比率は、12.58%となりました。

主な事業のご案内

信用事業

信用事業は、貯金、貸出、為替等、いわゆる銀行業務を行っています。この信用事業は、JA・信連・農林中金という三段階の組織が有機的に結びつき、「JAバンク」として大きな力を発揮しています。

共済事業

JA共済は、JAが行う地域密着型の総合事業の一環として、組合員・利用者の皆さまの生命・傷害・家屋・財産を相互扶助によりトータルに保障しています。事業実施当初から生命保障と損害保障の両方を実施しており、個人の日常生活のうえで必要とされるさまざまな保障・ニーズにお応えできます。
JA共済では、生命・建物・自動車などの各種共済による生活総合保障を展開しています。

指導事業

安全・安心でより高品質な農畜産物を生産するための営農指導をはじめ、新規就農者の開拓及び支援を行っています。
生活指導では組合員の豊かな生活と健康で安心して生活できる地域づくりを目的に女性部活動や生活習慣病健診を行い、また、毎月の広報誌で身近な情報や「食」と「農」についての話題を発信しています。

販売事業

生産者から消費者へ新鮮で安全・安心な農畜産物をお届けする事業を行っています。東美濃独自販売として米の買取販売を実施しており、中山間地域の特徴を活かした東美濃棚田米の販売も行っています。
また、生産者が生産した農畜産物を市場に出荷するほか、契約出荷等により「東美濃ブランド」の確立に取り組んでいます。

農業振興活動

集落営農の組織化を含めた担い手の育成と支援

集落営農の組織化または法人化の支援を実施しています。また、東美濃担い手協議会と連携を図り、農地集積や作物の作付け提案を行っています。

担い手支援資金の状況

経営所得安定対策の対象となる集落営農組織等に対し、JAと行政(中津川市・恵那市)が利子の一部を補給する「担い手支援資金」により、担い手づくりを資金面からも支援しています。

経営の健全性の確保と自己資本の充実

当JAの自己資本は、組合員の普通出資によっています。
【普通出資による資本調達額】

項 目	内 容
発行主体	東美濃農業協同組合
資本調達手段の種類	普通出資
コア資本に係る基礎項目に算入した額	2,652百万円(前年度2,607百万円)

当JAでは、「自己資本比率算出要領」を制定し、適正なプロセスにより正確な自己資本比率を算出して、当JAが抱える信用リスクやオペレーショナル・リスクの管理及びこれらのリスクに対応した十分な自己資本の維持を図るとともに、内部留保の積み増しにより自己資本の充実に努めています。

また、平成19年度から、信用リスク、オペレーショナル・リスク、金利リスクなどの各種リスクを個別の方法で質的または量的に評価し、リスクを総体的に捉え、自己資本と比較・対照し、自己資本充実度を評価することにより、経営の健全性維持・強化を図っております。

JAバンク・セーフティネット

JAバンクでは、「破綻未然防止システム」と「貯金保険制度」により「JAバンク・セーフティネット」を構築しています。これにより、組合員・利用者の皆さまにより一層の安心をお届けしています。

破綻未然防止システム
破綻未然防止のためのJAバンク独自の制度

貯金保険制度
貯金者等保護のための公的な制度

利用・加工施設事業

農作業の省力化と農畜産物の品質の向上を図るためカントリーエレベーター、ライスセンター、水稻育苗センター、農産物選果場、堆肥センター等の施設を運営しています。

介護保険事業

相互扶助の精神を基本に、日常生活にお困りの方がご家庭でいつまでも安心して暮らせるよう、訪問介護事業(ホームヘルプサービス)を行っています。訪問介護センターでは、「利用者に喜ばれ、一人ひとりを大切にするサービス」「利用者本位のサービス」「目配り気配りを忘れず、笑顔あふれるサービス」の提供を心がけています。

購買事業

農業生産に必要な肥料・農薬・農機具等のほか、暮らしに必要な生活用品等、品質の良い品物を組合員はじめ地域の皆さまに提供するための事業を展開しています。
また、高齢者等の見守り「JAの御用聞き」としての役割をもった移動販売車による買い物支援を行っています。

農業祭の開催

地域住民とのふれあいや、食と農の大切さを伝えることを目的とした「ひがしみの農業祭」を毎年11月に開催しています。地産地消のPRとして東美濃特産物のお米や飛騨牛、栗旨豚の販売等も行っています。

(※新型コロナウイルス感染拡大防止を考慮し、令和3年度の「ひがしみの農業祭」は中止しております。)